

# JR東労組盛岡

No22

2024年10月4日

東日本旅客鉄道

労働組合

盛岡地方本部

〒020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号

発行人 大村 博行

編集人 情 宣 部

NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157

JR 033-2238-2239 FAX 033-2230



階 猛 衆議院議員



内館 茂 盛岡市長



野中 靖志 盛岡市議



日向 裕子 滝沢市議

9月29日、「2024旅のプレゼント」を八幡平市「松尾コミュニティセンター」で開催しました。

貸切列車で盛岡駅を出発し、北森駅まで列車の旅を楽しみ、その後バスにて岩手県八幡平市の松尾コミュニティセンターへ移動し交流してきました。

多くの御来賓の皆さまにも御参加およびご挨拶を頂きました。



大村 執行委員長



行ってらっしゃい!!



行ってきま〜す!!

組合員のみなさん！カンパありがとうございました！  
今後もヒューマニズムあふれる  
東労組運動を推し進めていこう！

# JR東労組盛岡

No23

2024年10月4日

東日本旅客鉄道  
労働組合  
盛岡地方本部

〒020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号

発行人 大村 博行

編集人 情 宣 部

NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157

JR 033-2238・2239 FAX 033-2230

## 2024 旅のプレゼント

## Part 2

今回の旅フりは招待者 86 人、中央本部、首都圏協議会の仲間を含めたスタッフ 117 名で当日のイベントを創りだしました。また、前日からの準備やカンパなど、全組合員で創りだした大成功の旅のプレゼントとなりました。

各支部では創意工夫したブースを設置し、参加者と共に「ふれあい」を創りだし、笑顔が絶えない1日となりました。



# JR東労組盛岡

No24

2024年10月4日

東日本旅客鉄道  
労働組合  
盛岡地方本部

〒020-0045

盛岡市盛岡駅西通二丁目16番31号

発行人 大村 博行

編集人 情 宣 部

NTT 019-623-1011 FAX 019-624-0157

JR 033-2238-2239 FAX 033-2230

## 2024 旅のプレゼント

## Part 3

招待者、参加者の笑顔集です。青空のもと、日焼けしながら笑顔溢れる楽しい一日をみんなで創りました。



## 2024 旅のプレゼント

## Part 4

ご招待した、先生や保護者の皆さまから多くのご感想をいただきました。一部を紹介すると共に来年もっと素晴らしい旅のプレゼントとするために学んでいきたいと思えます。

### 旅のプレゼントに参加して

- ・ 列車の移動からイベント等、子供たちにとって良い経験となりました。親にとっても乗る事の少ない列車の旅は良い息抜きとなりました。大変満足しました。ありがとうございました。
- ・ いつもは周りの目や反応が気になり、車で移動することが多いのですが、今回は私たちも子供たちものびのび楽しめました。
- ・ 子供が楽しめるイベントをたくさん考えてくれてありがとうございました。ヒゲダンスが面白かったです。子供はシャボン玉が一番楽しかったそうです。
- ・ これを機に列車での旅をする自信がつき、旅がたくなりました。豚汁もポップコーンもおいしかったです。
- ・ 4回目の参加です。普段はJRだけではなく、バスやタクシーなども利用する機会がないため旅のプレゼントがとてもありがたいです。



### ボランティアの対応について

- ・ とても親切で良かった。
- ・ 子供とたくさん遊んでいただきました。日々のお仕事が大変なのにありがとうございました。
- ・ 沢山のボランティアの方がいて驚きました。イベントごとに大きな声を出して盛り上げて下さいました。司会や案内、豚汁の配膳やおかわりまで細かい配慮が沢山あり感謝です。
- ・ いつもは私自身がやらなければならない事を全て代わって下さいました。おかげで子供と楽しめました。



### 地方ローカル線の活性化について

- ・ 駅でのイベントや小学生割引、100円切符があれば行ってみたい。
- ・ どうしても乗換等が面倒だと感じるため、今回のような全てワンパッケージイベントは参加がしやすい。
- ・ 駅カードの発行。第3弾とかシリーズ化しては？
- ・ 子育て世代向けのイベントがあれば参加してみたい。



### 地方ローカル線の存続について

- ・ 無いと困る人が沢山います。1両だけでも運行して欲しいです。
- ・ 接客業をしていますが、実際に沿岸の方々から困るという声を聞いています。バスも本数が減り大変だそうなので頑張ってください。
- ・ 交通インフラは赤字でも必要なもの
- ・ ローカル線 = 赤字 = 無駄・廃止という理屈は納得できない。
- ・ 住民に必要なインフラであれば公費負担が生じるのはむしろ当たり前だと思う。

